

昭和二十二年六月十二日

(第三種郵便物認可)

令和五年十二月十日発行(毎月二回十日発行)

定価 五〇〇円

第987号

高 知 道 會
龍 跳 書 道 會

1

月 号

春季昇段・級試験課題発表

第八十卷

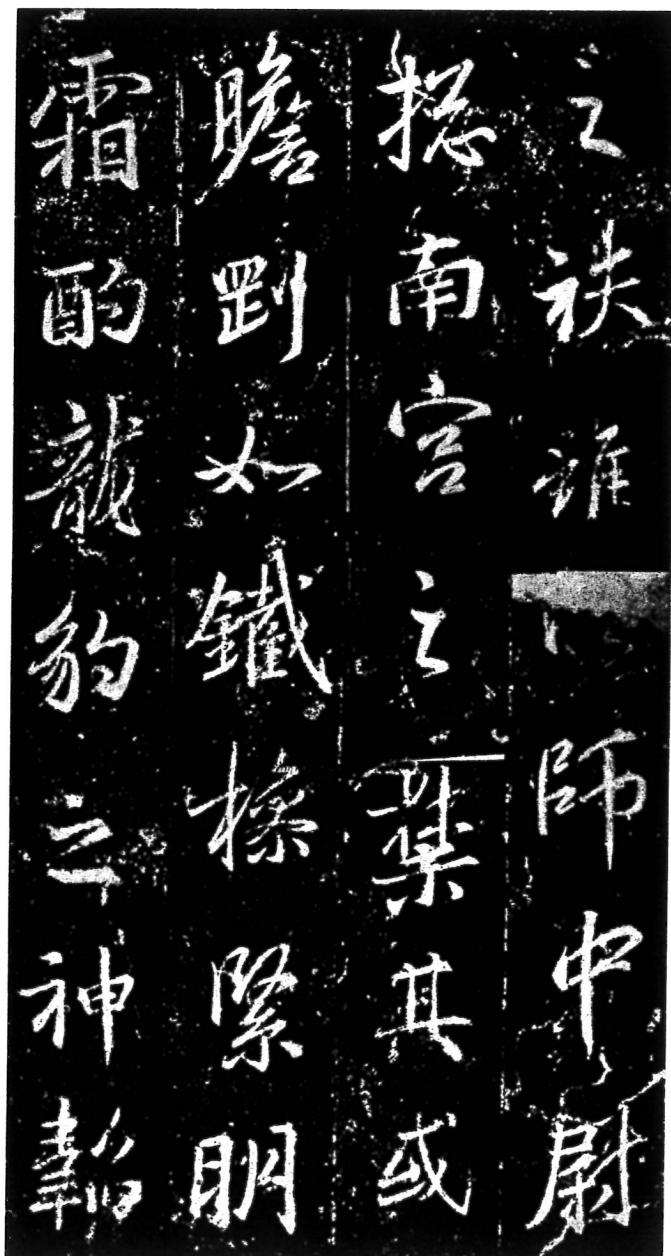
北代碧山書

馬嘶白日暮劍鳴秋氣來
我心渺心無際河上空徘徊

馬嘶白日暮劍鳴秋氣來我心渺心無際河上空徘徊

興福寺斷碑

王羲之



之秩雖法師中尉總南宮之禁其或膽剛如鐵操緊明霜酌龍豹之神韜

興福寺断碑

王羲之

中国では、唐代以後、明代頃まで、王羲之の字を集めて碑を造ること
が盛んに行われた。

今では、その殆どは見ることができないが、興福寺断碑は集字聖教序
と並び、現存する集字碑中の逸品として特に有名である。

その書風は、聖教序の謹厳、精妙な趣とはやや異なり、温和にして悠
揚、高逸な響きの中に朴雅の味わいをも持つてゐる。

森本瓊象書

主人不相識偶坐為林泉莫謾愁沽酒囊中自有錢

主人不相識偶坐為林泉莫謾愁沽酒囊中自有錢
漫愁沽酒囊中自有錢

漫愁沽酒囊中自有錢

奥堂皓月臨

石僕射定襄郡王郭
之閣下蓋太上有立

皓月临

梅川桂龍書

已時
便光
簾卓

時光

簾卓

すでに便なり

梅
川
桂
龍
書

得
夢
句
中
頻
頃

夢中
頻りに句を得たるも

福 原 曉 雲 書

漏 長 至 南

なんし き ろうなが
南至晷漏長し。

福原曉雲臨

其或膽剛如鐵



江西澄翠書

芭
季
雨
加
愁
葉
霜
如
酒
方
灑

江西澄翠書

大崎花梢臨

一
葉
也
之
未
勞
居
二
弟
也
同
條
日
矣
大崎花梢臨

中平幸仙臨

ちと太刀召司めれ軍は人
廿五年六月廿日ほ司め以て
まこと

印

伊吹悠道臨

空有之論或狃俗而
是非大小之乘矣

悠道

入境寄集賢林舍人
揚帆載月遠相

賀峰

以言報汝之波多羅
夢幻難尋在山中無事於身

古波濤萬葉聲又已
生有此如斯光

朝霞三秋氣解甲方武

西以午之浪入中華軍斜

肇自石樓東鎮守封司
地之班金冊西荷啓命

井心正

岡林邦心

大八木洋女

岡本空仁

西山極山

弘田賀峰

春寒梅色更效
禽浦了無初動

蜀郡西部都尉祖父鳳李
廉張狹屬國都尉丞

庚午年

重九會郡樓山清氣
爽九秋天黃菊

觀音靈像動霧因而

策脣嘆運金釗

庚午年

萬丈添山一峰
肇自石樓東鎮守封司

文正

横田仁実

広田秋桜

岩崎竹山

小笠原廣峰

浜崎洋堂

条幅当選作品 福原曉雲選評

★天位

弘田賀峰君＝明快な運筆だが、少し大胆さが欲しい。

西山極山君＝難しい離洛帖だが流れ良く、墨量が利いている。

岡本空仁君＝爽やかでリズム有る十七帖臨。

大八木洋女君＝淡々と書き流したが下部が詰まつたのはおしい。

岡林邦心君＝重厚な強い作。一行目、やや文字間が窮屈か。

★地位

浜崎洋堂君＝墨量を強調し、迫力有り。

小笠原廣峰君＝堅実な曹全碑。益々、線質を磨いて下さい。

岩崎竹山君＝蜀素帖臨。墨量が紙面を圧し、豊潤さ十分の作。

★人位

広田秋桜君＝橘逸勢臨。練れた線質で力強い作。

横田仁美君＝陸遊詩臨。太線を入れ、章法流れ良し。

作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)

▷ 次回審査会△

12月の審査は24日(日曜)午後1時に開始します。審査終了後、忘年会を行います。

場所 高知城ホール

☆新年試筆作品締切りも当日です。出品料は5,000円です。

高風
潔懷

中学一年課題　廣末幽念　書

休冬

暇期

の天
美然

小学五年課題 隅田亘心書

の初

山出

の成
日人

小学三年課題 大原桂園書

雪白

い

たか
る

小学一年・ようち・ほいく課題

市原處艸書



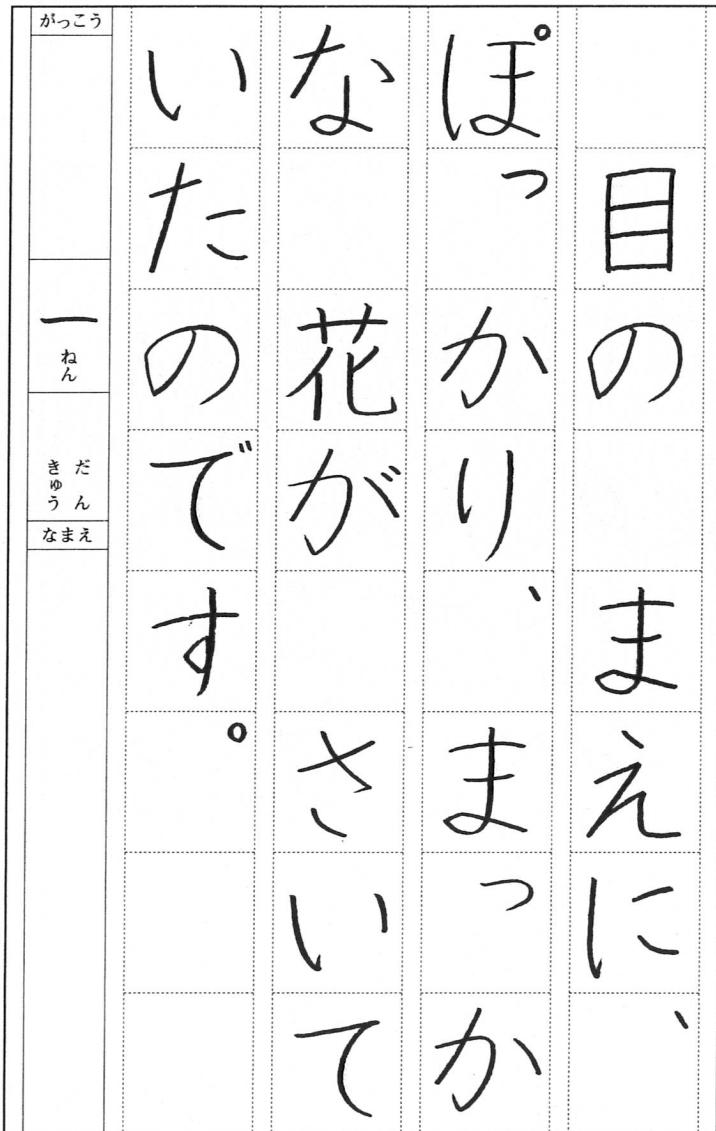
学校名	インター不 ^ツ
六 年	トでは画像や
級段	映像、音声などもやり取りが
氏名	できます。遠くにいるさまざま
	まな人と、相手の顔や資料な
	どを見ながら簡単に交流する
	ことが可能です。

学校名	約束の時間を過ぎても、
五年	太は来ません。
級段	ひらひらと落ちています。
氏名	桜の花びらが健
	りを見回しました。
	広一は、そわそわしながら辺
	つの上に積もつていました。

学校名	立 ち 入 り 禁 止 が と け て
四年	また、マ ーちゃんた ちは、
級段	公園に遊 びに行 くよ うに
氏名	な つ た。 木が切 られ てか に
	ら、おじ いさん は公 園に か に
	すが たを 見せ なく な つ た。

学校名	いろいろな言葉があるとき、同じとくちょうをもつ물을まとめて、全体をいくつかの集まりに分ける一ことができます。
三年	
級段	
氏名	

かっこう	の	ち	り	琴	モ
二ねん	形を	ばん	ます。	と	ンゴ
きゅうだん	して	上が	が	うが	ル
なまえ	い	、馬	つ	つ	に、
	ま	の	きの	き	馬頭
	す。	頭	い	が	





春季昇段級試験作品募集

▽師範の部

(受験資格・本会準師範位に限る)

○課題

(李白「自遣」)

對酒不覺暝 落花盈我衣
醉起步溪月 鳥還人亦稀

酒に對して暝を覚えず／落花 我が衣に盈つ／醉起して溪月に歩すれば
／鳥還つて人も亦稀なり

- 右の詩句を小画仙半折に隸、楷、行草体の三枚と一ページ王羲之興福寺断碑より、十二文字以上を節臨して計四点出品のこと。
- 作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンビツで現級位と氏名を明記すること。
- 当選者は本会師範に推举する。

▽第一部

(受験資格 一般部段位、級位の者)

君去春山誰共遊 鳥啼花落水空流

君去らば 春山 誰と共にか遊ばん／鳥啼き花落ちて
水空しく流れん

- 右の詩句を小画仙半折に楷、行草体の二枚と一ページ王羲之興福寺断碑より、十二文字以上を節臨して計三點出品のこと。
- 作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンビツで現級位と姓号を明記すること。
- 当選者は準師範以下相当段位に認定編入する。

▽第二部

(受験資格 一般部級位の者)

○課題

春岸飛楊花

春岸 楊花を飛ばす

▽第三部

(受験資格 一般部級位の者)

君去春山誰共遊 鳟啼花落水空流

君去らば 春山 誰と共にか遊ばん／鳥啼き花落ちて
水空しく流れん

- 右の詩句を小画仙半折に楷、行草体の二枚と一ページ王羲之興福寺断碑より、十二文字以上を節臨して計三點出品のこと。
- 作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンビツで現級位と姓号を明記すること。
- 当選者は準師範以下相当段位に認定編入する。

▽硬筆作品

- 課題の文字は龍跳一月号（一月二十日締切）の課題字句とします。
- それぞれの学年に応じた硬筆用紙に規定の字句、学年段級位、氏名を正しく書いて出品してください。
- 段位は漢数字、級位はアラビア数字でハッキリ記入のこと。
- 出品料 五百円

△作品の締切

令和六年二月二十九日（木）必着のこと。

△審査日時

令和六年三月三日（日）午前九時三十分より

△審査場所

高知城ホール

△受験作品送付先

〒七六三一〇〇八一 南国市片山四九〇 西山極山

宛

- 上記を楷、行、草の三体を半紙三枚出品のこと。
- 作品を楷、行、草の順に縦に貼つぎすること。
- 作品は無落款とし、作品裏面左下にエンビツで現級位と氏名を明記すること。
- 当選者は初段以下相当段級位に認定編入すること。

△出品料

師範部・八千円／第一部・六千円／第二部・四千円

(作品と同時に納入してください)

師範参考手本は本会役員は書かない。

- 第一、二部参考手本を希望される人は本会役員に直接申込んで下さい。潤筆料は条幅三点につき一万五千円、半紙三点につき五千円。
- 課題字句「龍跳」一月号掲載（一月二十日締切）の課題字句とします。
- 規格は半紙。一人一点とします。
- 書体は自由です。
- 作品の裏にエンビツで学年と段級位・氏名を書くこと。（段位は漢数字、級位はアラビア数字で）作品の表には絶対に書いてはいけません。
- 出品料 五百円



(一・二段目)

岡嶠綠水 選評

澄翠君||強い線の中に素朴な味わい
里華君||練度が高く品格を感じる臨。

綠堂君||潤渴が効果的で一紙のまと

まりも良い。

恵子君||流れよく、品格を感じる。
智子君||骨格のしつかりした確かな

臨。

芳香君||温和な味わいを感じる臨。
玉泉君||運腕大、動きも大きい。

碧香君||最後まで氣脈を感じる作。

淳君||迫力ある作品。

廣峰君||筆力あり充実した作。

順子君||無理なく筆が伸びている。

(三・四段目) 西山極山 選評

仁陽君||張遷碑の雰囲気が出ている。

仁実君||形も良く、流れも良い。

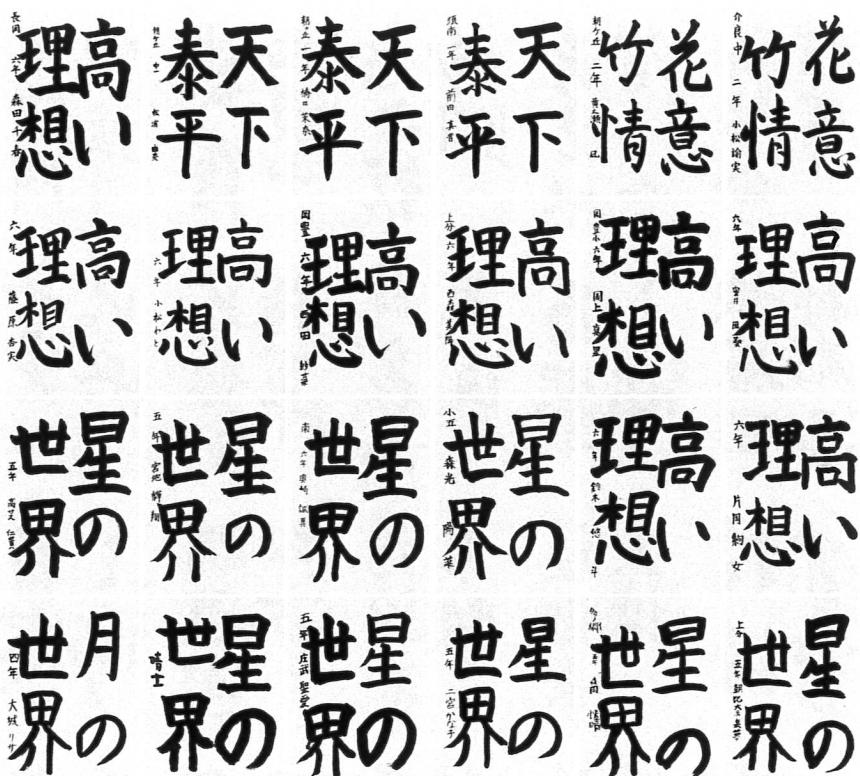
美邦君||蜀素帖の特徴が良くでてい

る。

美佑貴君||氣持良く書して可。

明美君||すつきりとして明るい作。

美香君||流れ良く可。
(四段目) 西山極山 選評
恵子君||重厚な書き方で迫力を感じ
る。がんばって。
美枝君||興福寺断碑の雰囲気よくと
らえていてます。
知加君||柔らかい線であったかさを感
じる。この調子でがんば



花意
竹情
介良中二年
小林治安

高想
理想
六年
田中

高想
理想
六年
片岡紹女

星の界
世界
上
佐藤弘之

(一段目) 中学部 関田亘心 選評
論実君||形、筆意、たいへん良くできている。
凪君||こちらも前者同様に良くできている。
真音君||基本点画がきちとでできてしつかり書けている。
茉奈君||文字の配置が整い、全体が美しい。起筆、終筆に心を配
れば更に良くなる。

(一・二・三段目) 小学六年 千春君||よく整っています。

佐々木港花 選評

風美君||気持ちよく書かれています。
真里君||墨が少しにじんでいます。

美陽君||しつかり書けています。

紗菜君||伸び伸びと気持ちよく書かれています。
わと君||素直に書かれていますがもう少し力強さがあつ
ても。

杏実君||りんとして気持ちよく書かれています。
絢女君||堂々としています。

悠斗君||立派に書いています。これからも頑張つて下さ
い。

(三・四段目) 小学五年 深瀬綠堂 選評

陽菜君||ていねいに書けています。

輝翔君||堂々とした作品。名前も丁寧。

仁貴君||一字一字ていねいに書けました。

来夢君||沢山書いて頑張つて下さい。

快晴君||真面目な作品。もう少し力強く。

嘉奈子君||素直な作品。
聖愛君||この調子で頑張つて下さいね。

晴士君||力強い線。もう少し動きあればもっと良い。

(四段目) 小学四年 リサ君||さわやかにまとまっています。 奥堂皓月 選評



(一・二段目) 小学四年

希美君きみくん|| 落ちついて書けています。

かづき君かづきくん|| 力強い作品。「の」が外に出たね。

偉空君ひくうくん|| のびのびとしてていねいな作品。

ひな子君ひなこくん|| 明るくまとまっています。

萌羽君もみはうくん|| 強い線で良い。

萌羽君もみはうくん|| よくまとめています。

ここる君ここるくん|| 筆使いよく明るい作品。

(二・三段目) 小学三年

河村容舟

選評

実咲君じみさくくん|| よくまとまっています。

そら君そらくん|| 力強く書けています。

舜翔君しゅんしょうくん|| ていねいによくまとめています。

蒼馬君そうまくん|| しっかり書けています。

明利君めいりくん|| すつきりとしてていねいです。

湊君みなとくん|| のびやかに書けています。

(三・四段目) 小学二年

天野喜泉

選評

香花君こうかくん|| 力強く書けています。

紗雪君さゆきくん|| ていねいによく整っています。

芳尚君ほうじょうくん|| のびやかで元気な字です。

あみ君あみくん|| おちついて書けています。

心遙君こころとおくくん|| 元氣があつてすばらしい。

いぶき君いぶきくん|| 筆使いよくまとまっています。

(四段目) 小学二年

西森令泉

選評

すず君すずくん|| のびのびとかけています。

はるか君はるかくん|| げんきよくかけました。

はるま君はるまくん|| たいへんきれいにかけています。

にこ君にこくん|| おちついてかけています。

みのり君みのりくん|| ちからづよくかけています。

硬筆優秀作品

長岡 千春
西森 千春
森田 美陽

上ノ加江 政岡
浦ノ内 宮地 輝翔
久礼 濱田 奏
須崎 宮本里依羽

長岡 二宮嘉奈子
大谷北 倉持 陽向
多ノ郷 大城 改太

長岡 岡豊 宮脇 改太
西宮 咲希

越知 米澤 知那
浦ノ内 寺田 滉

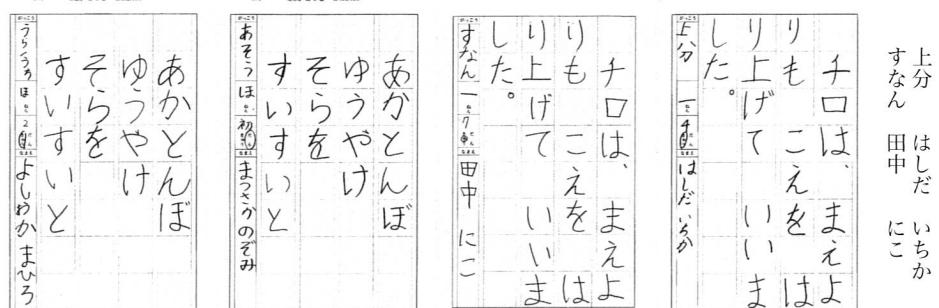
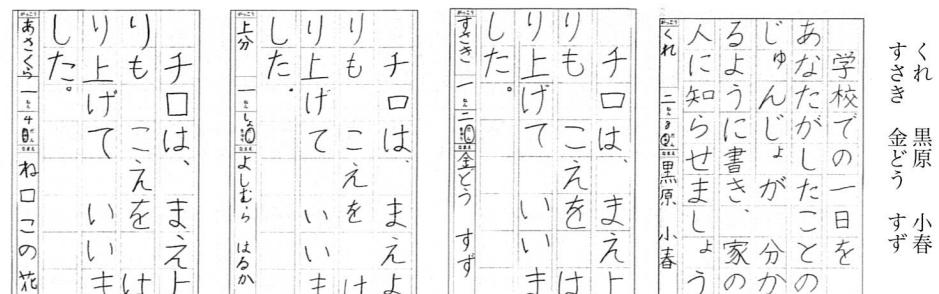
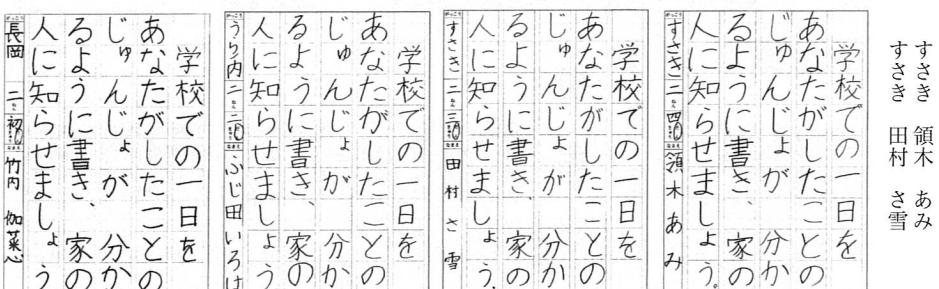
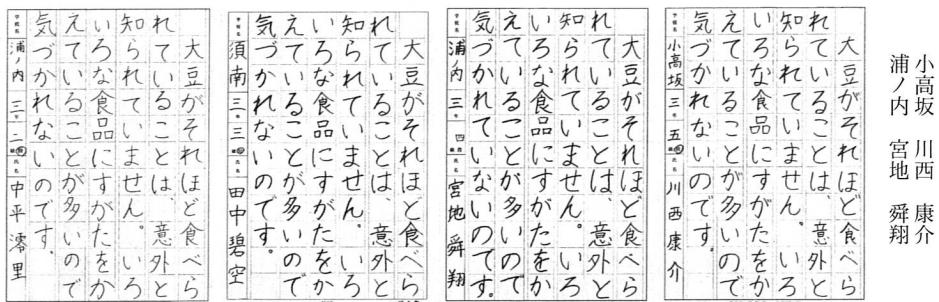
久礼 濱田 奏
浦ノ内 宮本里依羽

須崎 松田 葉乃
大城 多ノ郷

浦ノ内 久保田健介
長岡 森田 実咲

人間がみんな人間らしい生き方ができる社会。それだけではなく、動物も植物も、たがいに心が通い合うような世界が、宮沢賢治の夢であり、追い求めた理想だった。	人間がみんな人間らしい生き方ができる社会。それだけではなく、動物も植物も、たがいに心が通い合うような世界が、宮沢賢治の夢であり、追い求めた理想だった。	人間がみんな人間らしい生き方ができる社会。それだけではなく、動物も植物も、たがいに心が通い合うような世界が、宮沢賢治の夢であり、追い求めた理想だった。	人間がみんな人間らしい生き方ができる社会。それだけではなく、動物も植物も、たがいに心が通い合うような世界が、宮沢賢治の夢であり、追い求めた理想だった。
市の帰りに、おみつさんはまたあの店の前を通りました。他のお客様にまぎれて、ちらりと目をやると、赤いつま皮の雪げたは、朝と同じ所に、ちゃんとならんでいます。	市の帰りに、おみつさんはまたあの店の前を通りました。他のお客様にまぎれて、ちらりと目をやると、赤いつま皮の雪げたは、朝と同じ所に、ちゃんとならんでいます。	市の帰りに、おみつさんはまたあの店の前を通りました。他のお客様にまぎれて、ちらりと目をやると、赤いつま皮の雪げたは、朝と同じ所に、ちゃんとならんでいます。	市の帰りに、おみつさんはまたあの店の前を通りました。他のお客様にまぎれて、ちらりと目をやると、赤いつま皮の雪げたは、朝と同じ所に、ちゃんとならんでいます。
市への帰りに、おみつさんはまたあの店の前を通りました。他のお客様にまぎれて、ちらりと目をやると、赤いつま皮の雪げたは、朝と同じ所に、ちゃんとならんでいます。	市への帰りに、おみつさんはまたあの店の前を通りました。他のお客様にまぎれて、ちらりと目をやると、赤いつま皮の雪げたは、朝と同じ所に、ちゃんとならんでいます。	市への帰りに、おみつさんはまたあの店の前を通りました。他のお客様にまぎれて、ちらりと目をやると、赤いつま皮の雪げたは、朝と同じ所に、ちゃんとならんでいます。	市への帰りに、おみつさんはまたあの店の前を通りました。他のお客様にまぎれて、ちらりと目をやると、赤いつま皮の雪げたは、朝と同じ所に、ちゃんとならんでいます。
大豆がそれほど食べられないことは、意外と聞いていたことがあります。気がつかれないのでです。	大豆がそれほど食べられないことは、意外と聞いていたことがあります。気がつかれないのでです。	大豆がそれほど食べられないことは、意外と聞いていたことがあります。気がつかれないのでです。	大豆がそれほど食べられないことは、意外と聞いていたことがあります。気がつかれないのでです。
須崎 多郷 四・七 松田 葉乃			
浦ノ内 小三・六 森田 実咲	浦ノ内 小三・六 森田 実咲	浦ノ内 小三・六 森田 実咲	浦ノ内 小三・六 森田 実咲

硬筆優秀作品



須南
浦ノ内
田中
中平
碧空
澪里

長岡
うらの内
竹内
御菜心

上分
あさくら
ね口
よしむらはるか
この花

上分
あそそう
うち
うらのうち
まつさかのぞみ
よしおかまひろ

小高坂
浦ノ内
宮地
舜翔
康介

すさき
須木
あみ

すさき
黒原
小春

上分
すなん
田中
にこ
いちか

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切つて下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。

(出品票) 低学年の生徒名も5字迄に。出来るだけ漢字を使用して下さい。

のり代							
6年 1月 毛筆	校 名	○上分属 ○なかじまゆいと	附屬 ○江頭航	浦ノ内 ○みやたいと	大間 ○坂本美咲	浦ノ内 ○よしおかまひろ	吾桑 吾桑 松坂のぞみ 梅原由茉
保 年		★九級	★八級	★七級	★五級	★二級	★初段
		ふたば ○後藤和葉					
氏 名							○浦ノ内 ○なかひらゆうだい
段 級							★新規
のり代							★十級
6年 1月 硬筆	校 名						
氏 名							
段 級							



条幅参考、あとがき当番表（決定）

令和6・7年

提出期日	当 番		あとがき当番
令和6年1月審査会日	塚地	隅田(会計)	梅川
令和6年2月審査会日	野島	松下	○編集室
令和6年3月審査会日	岡崎	野中	塚地
令和6年4月審査会日	森光	堅田	廣末
令和6年5月審査会日	廣末	市原	梅川
令和6年6月審査会日	武内	岡林	隅田(会計)
令和6年7月審査会日	中平	岡本(志)	福原
令和6年8月審査会日	大黒	佐々木	武内
令和6年9月審査会日	梅川	森本(寿)	野島
令和6年10月審査会日	福原	大八木	森本(瓊)
令和6年11月審査会日	森本(瓊)	石川	○編集室
令和6年12月審査会日			塚地
令和7年1月審査会日	塚地	弘田(賀)	廣末
令和7年2月審査会日	野島	武内	梅川
令和7年3月審査会日	岡崎	岩河	隅田(会計)
令和7年4月審査会日	前田	大崎(花)	福原
令和7年5月審査会日	廣末	大原	武内
令和7年6月審査会日	武内	山下	野島
令和7年7月審査会日	中平	河村	森本(瓊)
令和7年8月審査会日	大黒	小川	○編集室
令和7年9月審査会日	梅川	深瀬	塚地
令和7年10月審査会日	福原	西山	廣末
令和7年11月審査会日	森本(瓊)	奥堂	梅川
令和7年12月審査会日			隅田(会計)
補 欠		江西	

新年試筆作品について

出来るだけ多くの方の出品をお願いします。

記

締切日 12月24日（日）（審査日当日受付）

出品料 5,000円

※審査会に出席されない場合は、どなたかに預けて下さい。

※一月（二月号）の送本は一月十日（水）を予定しています。

※新年試筆作品には左の出品票を作品左下に貼つて下さい。

◎掲載後、作品をお返ししますが、後に表装される方は、貼り付けずにクリップでとめておいて下さい。

◎姓号と釈文は作品横に載せますので、左の出品票は楷書で正しく書いて下さい。

◎紙はなるべく白を使って下さい。（文字がはつきり写ります）

試筆作品出品票	
整理	
釈文	姓号
(多字数は二十文字まで)	

お知らせ

●第69回安芸市美術展覧会

無鑑査 福原暁雲

●第64回室戸市美術展覧会

無鑑査 福原暁雲

●第60回高南台地総合美術展

無鑑査 森本瓊象
褒状 堀熊谷晩象
明石内仁峰
理佳皓

●第61回中土佐総合文化展

推薦 町長賞 無鑑査
浪中奥堂 平理皓
上平理皓
奈峰月

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と会費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一-1111-1

隅田亘心

龍跳書道会 振替口座番号

01690-3-31925

電話 (〇八八九) 三五一一〇九七一一番

・月例作品の送り先

〒783-10081

南国市片山四九〇

西山極山

電話 (〇八八) 八六五一八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-7412 安芸郡東洋町河内二〇四

福原暁雲

電話 (〇八八七) 二九一一六五〇番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話 (〇八八九) 四二一一〇六七番

・送本についての連絡先
(冊数の相違等については当方へ)連絡下さい。)

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話 (〇八八九) 四七一〇七二一一番

あとがき

十一月二十九日に、高知県美術家協会の研修旅行で大阪中之島美術館へ行つきました。洋画・彫刻・書道・写真部門の総勢二十七名が参加。開催されていた「データー美術館展」は英國の同美術館のコレクションより「光」をテーマとした作品を厳選した展覧会となつていて、「光の画家」と称されるターナーやモネの風景画、少し霞のかかつたような風景画の名手コンスタブルの作品に心が癒されました。「長沢芦雪」の特別展も開催されていて、天才絵師と言われている芦雪の「龍・虎図襖」は大胆な構図の作品で圧巻でした。日帰り研修でバスの移動時間が十時間とハードではありましたが、その価値は十分でした。龍跳会でも「久しぶりに研修に行けたら良いな」と思いながら帰つてきました。

さて、本年も残すところ一月足らずとなりました、「光陰矢の如し」をつくづく感じる今日この頃です。会員の皆様もお忙しいことと存じますが、新年試筆への参加と春の昇段試験へ挑戦されんことをお願ひいたしまして、本年最後の「あとがき」とさせていただきます。皆さま良いお年をお迎えください。

月例競書課題

保育	年	年	年	年	年	小学六年	年	年	中学三年	半紙随意	半紙規定	一般条幅	部別	締切日
													月	日
こ	かる	白い	成人の	初日	天然の	冬期休暇	風霜高潔	任	夢中頻得句	任	意	意	一月二十日	締切
ま	た	雪	の日	の出	の美			意					二月二十日	
ひ	こたつ	あら海	春の	山の	卒業の	給食当番	印象的な話	任	拈筆又忘筌	任	意	意	二月二十日	締切
る	つ		小川	大道	歌									

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は手料不要)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

〈例〉 12冊 Ⓐ+Ⓐ=290円×月数

17冊 Ⓐ+Ⓑ=360円× "

30冊 Ⓐ×3=630円× "

◎会費と龍跳誌手料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ

{ · 手781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
· 振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会

(お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(〇冊)より○月号まで○ヶ月分

誌代 ○円 / 手料 ○円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	編集室
(有)笛岡印刷所	龍跳書道会	福原暁雲(本部)	福原暁雲
須崎市東古市町一一一六 電話(六八)四二一〇二四四	電話(六八)二九一二六五〇	安芸郡東洋町河内三〇四	江西澄翠

月例作品送り先
〒783-0081 南国市片山四九〇

電話(088)865-18857
西山極山宛